

平成28年度 活動報告

「なにわエコ会議」は、平成16年6月に発足し、市民、環境NGO/NPO、事業者、学識経験者、行政が一体となって地球温暖化対策活動をはじめ、さまざまな地球環境問題について取り組んでいます。

「なにわエコ会議」の活動の柱は「環境にやさしいライフスタイルの推進」、「企業の環境配慮行動の推進（環境にやさしい企業活動の推進）」、「行政の環境配慮行動の推進（環境にやさしい行政活動の推進）」を掲げています。温室効果ガス削減に関わり国及び大阪府は中期目標として「2020年までに1990年比25%以上削減」に向け各種施策を推進していますが、なにわエコ会議としても、掲げた重点事項について、地球温暖化防止に向け積極的に取り組みました。

- ① 各部会が連携し、さまざまな形で活動しました。
- ② 区役所主催イベントへの参加をきっかけに、当会議主催イベントへの参加を働きかけるなど相互協力を図りました。
- ③ 出前講座に加え、副読本「おおさか環境科」や環境家計簿、エコ会議「エコすごろく」などを活用し、各部会委員・会員団体が自主的に地域における環境教育・啓発活動に取り組みました。
- ④ 事業者の自主的な環境管理システムであるE A21導入支援活動を積極的に展開し、研修会等へ48事業者の参加を得ました。また、各種取組において、大阪市環境経営推進協議会と連携を図りました。
- ⑤ 平成21年度に市民団体の代表として締結した「大阪市レジ袋削減協定」に基づき、大阪市との連携を強化し、地域でのマイバッグの普及（レジ袋の削減）・ごみ減量活動などに積極的に取り組みました。
- ⑥ 会員団体・役員団体と協働して、なにわエコ会議全体活動及び部会活動に取り組みました。
協働取り組み件数 60件
協働で取り組んだ延べ団体会員数 103団体
なお、「なにわエコ会議」の会員であるエコパートナーの平成28年度末の会員数は74となりました。

【平成28年度重点事項】

- ① 「大阪市地球温暖化対策実行計画」を踏まえ、これまでの実績のある各部会の活動の強化・拡大を図りつつ、新たな活動の機会の創出や活動メンバーの連携強化により、なにわエコ会議として活動の活性化を図ります。
- ② 「大阪市地球温暖化対策実行計画」や国などの動向を踏まえ、新たな活動内容の検討を行います。
- ③ 区役所などのイベント主催団体との相互協力を強化し、環境出前講座をはじめとする地域での環境教育・啓発活動を精力的に推進します。
- ④ 地球温暖化防止に向け、市内で活動する企業と協働した取組みを推進するとともに、大阪市環境経営推進協議会と連携を図ります。
- ⑤ 会員団体・役員団体や大阪市エコボランティアと協働した取組みを強化します。
- ⑥ なにわエコ会議の魅力を高め、会員数や活動参加者の増につなげていきます。

1 各種会議の開催

(1) 理事会及び委員総会

6月27日(月)10時～ 大阪市環境局 第1・2会議室

【審議事項】

- ・平成27年度 活動報告
- ・平成27年度 収支決算及び監査報告
- ・平成28年度 役員の選任
- ・平成28年度 規約改正(案)
- ・平成28年度 活動方針・事業計画(案)
- ・平成28年度 収支予算(案)

・事務局業務の委託

それぞれ、事務局原案どおり承認されました。

(2) 企画委員会

6月17日(金)10時～ 大阪市環境局 第2会議室

(議題) ・委員総会について

(説明) ・今年度の活動における活性化案について

(3) 企画委員会

3月23日(木)10時～ 大阪市環境局 第2会議室

(議題) ・平成28年度の活動状況について

・平成29年度の活動方針案について

・大阪市地球温暖化対策実行計画[区域施策編]の改定への対応について

・平成29年度の暫定予算及び事務局委託について

(報告) ・「天神祭りのごみゼロを考える会」実行委員会への参加について

・なにわエコウェーブ(第23号)の発行について

2 全体活動

(1) 各種環境活動団体との連携、環境団体との交流・ネットワーク化

大阪市こどもカーニバル(4月)、大阪南港エコフェスタ(6月)、なんばエコプロジェクト(7月)、区民まつり(6月:住之江区、9月:鶴見区、10月:港区)、エコ縁日(9月)、ガレッジセール・イン・OSAKA(10月)、愛光フェスタ(11月)など各種イベントへの参加を通じ、大阪市の事業であるなにわエコライフ推進事業など環境啓発に努めています。

また、「大阪市レジ袋削減協定」に基づき、大阪市及び参加事業者と連携した「マイバッグキャンペーン」をスーパー7店舗(10～11月)において実施しました。さらに、大阪ごみ減量推進会議主催のごみ減量市民交流会に協力しました(2月)。

平成28年12月に西区で開催した「環境ふれあいひろば in 西区」において、地元で活動している団体に参加を呼びかけ、相互協力を行いました。

(2) 部会活動の充実と部会を横断した環境イベントの取組み

各部会の定例会議において、環境イベント等の企画・運営に部会員の意見を取り入れるよう努めました。主要イベント「環境ふれあいひろば in 西区」の企画運営について、各部会を横断した連携により協議・調整を行い、市民の環境活動が促進される内容の充実に努めました。

(3) 若い世代の参加の促進

「環境ふれあいひろば in 西区」の実施にあたっては、大阪市と協働して西区内小学校、保育所、幼稚園など、児童・PTA 等を中心に広く参加を呼びかけるとともに、「大阪市こどもカーニバル 2016」「セレッソ大阪夏休み宿題応援：手回し発電 de プラレール体験」「おおさか環境科：出前講座」「ECO 縁日」「Hey! Polar Bear ～ゴミを減らしてホッキョクグマを守ろう～」など、若い世代の環境啓発に努めました。

(4) 環境情報誌の発行

環境情報誌「なにわエコウェーブ」22号を12月、23号を4月に各8千部発行しました。

(5) ICTの活用による情報発信

なにわエコ会議ウェブサイトの新着情報やツイッターを更新し、イベント開催予定や開催結果を迅速に情報発信しました。

(6) 啓発ツールの活用

平成24年度から小中学校の教育現場に導入された副読本「おおさか環境科」等の啓発ツールの活用を行いました。また、独自の啓発ツール「エコすごろく」を使用し、イベント等での活用を行いました。

また、平成28年度は、家庭向け省エネ対策集「楽しくかしこくエコライフ」（冊子）や企業向け「電気の省エネ対策集」（冊子）を製作しエコパートナーや会員団体に配布し、エコライフや企業の省エネの普及に努めました。

(7) なにわエコ会議参画団体との連携

① 団体会員と協働した取組み件数

平成27年度件数63件→平成28年度件数60件

協働で取り組んだ延べ団体会員数

平成27年度延べ会員数100団体→平成28年度延べ会員数103団体

② 平成28年度 おおさか環境科 教材編集委員会に当会議事務局長が参加・協力しました。

③ 各部会の定例会議において、部会員の意見を聞く機会を設け、団体の取組み状況の情報交換を積極的に行いました。

3 部会活動

なにわエコ会議は「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」の3つの部会があり、それぞれ定期的に部会を開催し、各部会の活動方針の決定や主催あるいは参加イベントについて議論し、充実した活動につなげています。

(1) エコライフ部会

① 活動概要

家庭向け省エネ対策集「楽しくかしこくエコライフ」(冊子)の製作や普及に努めるとともに、エネルギーや街の緑をテーマにしたセミナーや見学会、ワークショップの実施、マイバックキャンペーンによるレジ袋削減に取り組むなど、エコライフの提案と実践をアピールしてきました。

○ マイバックキャンペーン(レジ袋削減キャンペーン)(10~11月の6日)

イオンモール鶴見緑地、ライフ天下茶屋店、イズミヤ淡路店、イトーヨーカ堂あべの店、おおさかパルコープ小浜店、グルメシティ神崎川店、阪急オアシス神崎川店

(合計7店舗)(環境局、事業者、環境教育・啓発部会)

レジ袋削減協定締結スーパーにて、マイバックの配布などレジ袋削減に向けた普及啓発活動とアンケート調査の実施

(例) Q: レジ袋をもらう理由は何ですか? (複数回答可)

- ・エコバッグを持っていない (15.4%)
- ・エコバッグを忘れた時 (27.1%)
- ・エコバッグに入りきれない時 (14.9%)
- ・無料配布の時 (5.4%)
- ・ポイント等特典がない時 (1.7%)
- ・ごみ袋として利用 (32.9%)
- ・レジ袋有料店舗で使用 (0.6%)
- ・もらわない (34.9%)

※ なにわエコウェブ Vol.23 参照

○ 家庭向け省エネ対策集「楽しくかしこくエコライフ」の製作(冊子)と活用

○ エコライフセミナーの実施

- ・「これからのエネルギーとエコライフ」(3/9:大阪ガスハグミュージアム)

(内容)・セミナー1:これからのエネルギー事情

・セミナー2:エコライフのすすめ

・「スマートハグハウス」コーナー見学:近未来のエコハウス体験

- ・「街のみどりをふやそう!」見学とワークショップ

(3/27: the Farm UNIVERSAL OSAKA)

(内容)・セミナー1:みどりを増やす家庭園芸のコツご紹介

・セミナー2:みどりを増やして、熱帯夜を減らそう!

・ワークショップ:みどりいっぱい寄せ植えをつくろう

○ 大阪市主催研修会への講師派遣

(内容)「エコライフを考える」、「なにわエコライフ(環境家計簿のつけ方)の実践」

- ・「大阪市エコボランティア研修」(10/10:なにわECOスクエア)

・「市民環境大学」(10/22:なにわECOスクエア)

(2) 環境教育・啓発部会

毎年実施している「環境活動ふれあいひろば」を開催し、参加した市民団体の活動目的・活動内容などを紹介するなど、地域と連携し環境教育・啓発活動を推進しました。また、出前講座メニューなどのリーフレットを活用し、諸団体への出前講座を積極的に実施しました。

さらに、出前講座に参加した方々への環境出前講座アンケートを実施し、ニーズなどを把握しながら充実した出前講座をめざしました。

① 部会の開催

毎月1回(計12回)開催し、平成27年度活動の振り返りや平成28年度活動方針・事業計画について、また、主催、参加イベントについて活発な意見交換を行いました。

② 活動概要

○ マイバッグキャンペーン(6日間・7店舗)(環境局、エコライフ部会との協働)(再掲)

○ 区等他団体主催のイベントに参加・協力

- ・大阪市こどもカーニバル 2016 (4/24:大阪城公園・太陽の広場):
エコすごろく、クイズ、牛乳パック工作、自然工作
- ・知ろう!学ぼう!大阪南港エコフェスタ 2016 (6/4:南港ATC):エコすごろく
- ・住之江区民まつり (6/19:住之江区民まつり)
- ・なんばエコプロジェクト 2016 (7/23:ヤマダ電機 LABI なんば):
エコすごろく、おおさか環境科
- ・セレッソ大阪夏休み宿題応援「手回し発電 de プラレール体験」
(8/7:ヤンマースタジアム長居):手回し発電機、プラレール
- ・鶴見区民まつり (9/11:鶴見緑地公園ハナミズキホール):下水道クイズ
- ・ECO縁日 (9/18:鶴見緑地公園):エコすごろく
- ・ガレージセール・イン・OSAKA TOWN (10/1:大阪城公園・太陽の広場):
エコすごろく
- ・港区民まつり (10/9:八幡屋公園):エコすごろく
- ・愛光フェスタ (11/23:愛光会館):エコすごろく、風呂敷包み体験
- ・Hey! Polar! Bear ~ゴミを減らしてホッキョクグマを守ろう~
(1/29 2/25:天王寺動物園):エコすごろく、エコクイズ、ペットボトル工作、
ガスの省エネクイズ
(大阪市、大阪ガス、あだーじょ、大阪環境カウンセラー協会との協働)

○ 環境ふれあいひろば in 西区 (12/17:西区民ホール)

(地域団体、環境活動団体、企業、エコライフ部会などとの協働) 協力:港区役所
(大阪湾広域臨海環境整備センターからの助成金事業)

- ・コロコロエコクイズ ・自然工作 ・エコ工作 ・木材PR ・野菜あてクイズ
- ・エコすごろく ・オリジナルエコバック ・お野菜クイズ ・冷熱実験 (-196℃)
- ・プラレール ・バーチャルスーパー ・スタンプラリー ・パネル展示

○ 「おおさか環境科」出前講座:夏休み宿題応援 (8/10,11:ATC グリーンエコプラザ)
(大阪環境カウンセラー協会との協働、大阪市大ボランティアG「CHOVORA!」の協力)

・環境副読本「おおさか環境科」を使った、親子参加の学習会

- ① 「木の声を聞こう」(8/10 午前)
- ② 「川の中の生き物」(8/10 午後)
- ③ 「3Rについて」(8/11 午前)
- ④ 「地球温暖化の最新情報」(8/11 午後)

(3) 環境に配慮した企業部会

昨年に引き続き、大阪市環境経営推進協議会と連携し、「エコアクション 21 の普及セミナー」や「二酸化炭素削減コンペ」と表彰式（大阪市長との連名）、セミナー、事例発表会を実施するとともに、企業向け「電気の省エネ対策集」（冊子）を製作し、地球温暖化防止など企業の環境への取組みを促進しました。

① 活動概要

- 二酸化炭素削減コンペ
 - ・内 容：地球温暖化防止の一環として、事業者（業種・規模を問わない市内の事業者）が、自主的な省エネ行動を競い、優秀な企業を表彰する。
 - ・実施期間：平成 28 年 7 月～9 月
 - ・参加事業者：32 社
 - ・表彰式・省エネセミナー・省エネ事例紹介（2/8：中央公会堂）
 - ・表彰：10 社（うち 2 社：大阪市長・なにわエコ会議会長名の連名表彰）
 - ・省エネセミナー：知って得する省エネ対策
 - ・省エネ事例紹介：受賞 2 社
- エコアクション 21 スクールの開催
 - ・エコアクション 21（環境省が策定した環境経営システム）の認証取得及びレベルアップを支援するための EA21 スクール（4 日間、2 回）を開催するとともに、エコアクション 21CO2 削減プログラムに、スクール参加の 3 社が取り組まれ、講師による現場視察、事業所に見合った省エネ対策のアドバイスを受けました。
 - 第 1 スクール：6/8 7/6 8/6 9/7（参加者 10 社）
 - 第 2 スクール：10/5 11/2 12/7 1/11（参加者 6 社）
- 企業向け「電気の省エネ対策集」（冊子）の製作と活用

(4) 事務局関係

- 他の環境団体主催のイベントへの協力
 - ・大阪市ごみ減量市民交流会 in 大阪 2017（主催：大阪ごみ減量推進協議会）
（2/15 大阪産業大学梅田サテライトキャンパス）
 - ・事例発表会、交流会：ごみ減量、3R の進め方等
- 出前講座の仲介
 - ・福島区女性会（10/4）：テキスト「地球教室」、買い物ゲーム「えこちょいす」
 - ・天王寺区女性会（12/8）：講座「ごみのはなし」、環境落語「環境配慮型葬儀」

4. エコパートナー会員の状況

	平成 27 年度（3 月末現在）	平成 28 年度（3 月末現在）
	会 員 数	会 員 数
個人会員	50	49
団体、NGO/NPO 会員	15	14
事業者団体	10	11
合 計	75	74